

なかふくら

～花と作文とあいさつの学校～



南九州市立中福良小学校

「花と作文とあいさつの学校」のプレッシャー②

校長 折田 明世

9月号に、社会を明るくする運動の作文を書いてもらう際に、「今年は君たちが6年生だから、作文を書いてくれる。」と言うと、

「えーっ。2年連続で全国の賞をもらっているから、プレッシャーなんですよ。」と言われたことを書きました。

結果は、

鹿児島県審査	最優秀賞
全国審査	特別賞

でした。おめでとうございます。

子どもにとっては大変なプレッシャーだったと思いますが、よく跳ね返してくれたと思います。

その時にも書きましたが、こういうことです。

「その作文が全国で特別賞になりますよ。」

とは言いません。でも、一番読み返し、考え、書き直し、努力したのは、間違いなく君だ。それだけで、価値がある。

と、言ってあげたいです。

この原稿を書いている時点ではまだわかりませんが、新聞やテレビの取材がくることになると思います。この学校便りを読まれる時にはもうすでに掲載や放送が終わっていると思いますが。(1月5日に鹿児島保護観察所で全国特別賞受賞の表彰式があるので、その様子を掲載、または放映される可能性が一番高いです。)

とにかく、3年連続の全国特別賞受賞は、もちろん、鹿児島県で初めてです。

松村孝徳さんが、保護司として「社会を明るくする運動」の作文コンクールや出前授業で、犯罪のない社会をめざしていくことの大切さを中福良の子どもたちに熱心に伝えてくださったからです。地域の方々のご指導に感謝します。

これを書いている12月8日に、地域の方から寄せられた情報です。こういうことも、実に嬉しい気持ちになりました。

「朝早く散歩をしていたら、住宅の前に女の子がいて、『気をつけてね。』と声をかけたら、『そちらこそ。』と言われました。一日、ずっと気持ちがよかったです。今日会ったらそのことを言おうと思ったけど、まだ会えていないから。」

ということでした。子どもは、「気をつけてね」と言われても「はい」と答えるだけということが多いけど、逆に私を気遣ってくれる言い方をしてもらったことに感動したそうです。このような受け答えができるなんて、素晴らしいですね。

なわとび練習



来る1月20日(木)になわとび発表会が開催されます。発表会に向けて授業や朝の活動、昼休みなど意欲的に練習を行っています。



校内持久走大会

体育の授業や毎朝のランニング、そして県下一周駅伝ランナーのさんから教えていただいたことを活かし、校内持久走大会が行われました。沿道から温かい応援や見守りもあり、多くの子どもたちが自己ベストで完走することができました。今回の大会を通して、学習したことを「体力向上」だけでなく、「学力向上」につながっていきます。

大会当日、交通整理をしてくださったみなさん、温かい声援を送ってくださったみなさん、ありがとうございました。そして、さんからは走ることの楽しさを味わったり、走り方を学んだりすることができました。さん、ありがとうございました。



人権教室



世界人権宣言に合わせ、本校では、12月1日～10日を校内人権旬間に設定しています。人権意識を高める取組の一つとして、人権擁護委員の方々にご協力いただき、人権教室を実施しました。

◆2月の行事予定◆

1	水	家庭学習強調週間～7日
2	木	第3回学校評議員会
7	火	南薩地区研究公開「読書指導」
8	水	小小連携6年(知覧小)
13	月	希望保護者対象の担任と語る会～21日
15	水	民生委員会
17	金	入学説明会 体験入学 子育て講座
22	水	家読の日・卒業式全体練習

ゆめさとタイム8日(水)、読書旬間6日(月)～15日(水)

☆輝く子どもたち☆

社会を明るくする運動作文コンテスト

全国保護司連盟理事長賞(優秀賞)

6年

学校として3年連続の受賞となりました。県・全国でも3年連続の優秀賞を受賞しました。